

自動書庫

BOOK ROBO

構成機器とシステム



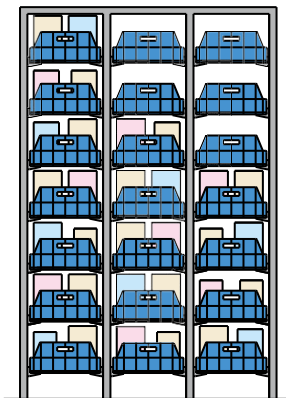
保管ラック

保管ラックは震度7相当でも耐える堅牢な構造の耐震設計です。ワンサイズコンテナのため、同一規格のラックで、コンテナの格納が可能です。

(完全フリーロケーション管理による運用になります。)*

将来、図書サイズの比率変更に伴い、ラックの改修工事を心配する必要がありません。

※お客様の要望により、一部固定ロケーション管理併用も可能です。



コンテナ(ワンサイズ・サイズフリー収納)

ワンサイズ、サイズフリー収納コンテナなので、図書サイズを気にせずに出納作業ができ、手間をかけません。

また、将来、図書サイズの比率変更に伴い、計画蔵書数の確保を心配する必要がありません。



〈仕様〉
 外寸法 / W520×D660×H225mm
 内寸法 / W470×D600×H210mm
 耐荷重 / 65kg
 材質 / ポリプロピレン樹脂
 その他 / スリット式仕切板付



■ ダブルコンテナ (A4以下収納)



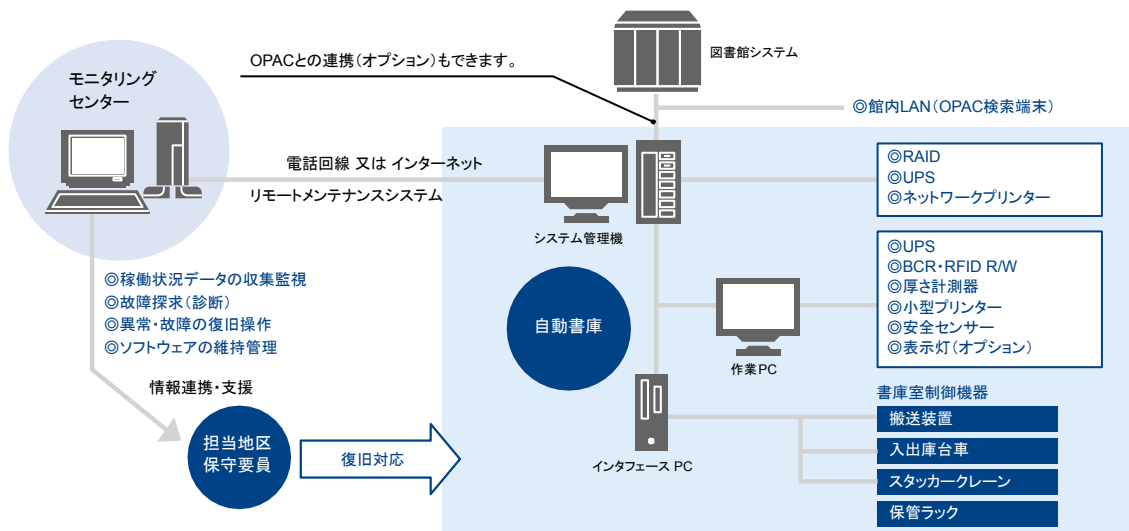
■ フラットコンテナ (新聞収納)



■ シングルコンテナ (大型本収納)

※CD、DVD、ビデオテープ等に最適な収納も提案できます。

書庫管理システム



※バーコード、ICタグ、OCRに対応しています。

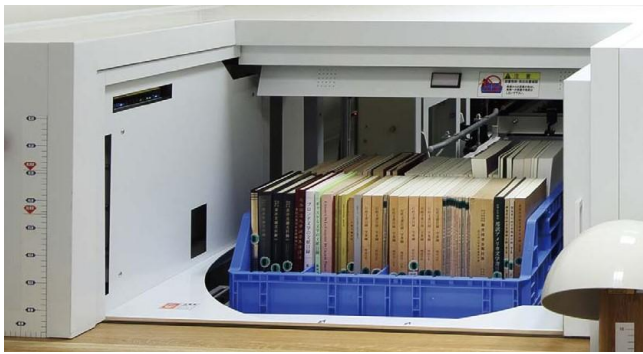
出納ステーション(スチールパネル)



- ◎停止ボタン
- ◎コンテナ回転ボタン
- ◎作業完了ボタン
- ◎表示灯(オプション)
※コンテナ到着および警告表示



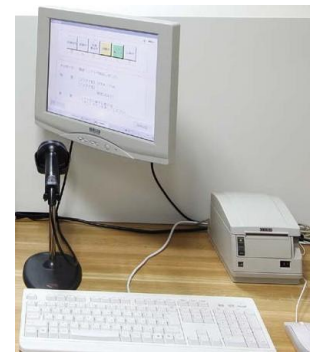
出納ステーション(木製パネル、オプション)



A 出納口



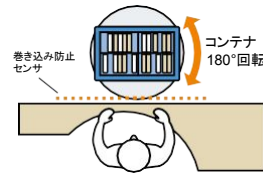
B 図書IDスキャナー
(ICタグ・バーコード) & 厚さ計測



C 作業PC & タッチパネル、
小型プリンター

出納作業の作業性

図書をコンテナへ格納する場合、回転ボタンを押すと、コンテナは回転し、手前の収納スペース(片面)だけではなく、両面の格納が可能です。呼び出したコンテナの奥側にも空きスペースがある場合、図書サイズを気にすることなく、格納できます。



お客様の声

実際の運用では1個のコンテナへ複数の図書を連続で格納したり、複数の図書を取り出したりといった様々な運用があります。出納ステーションでの回転は極めて実作業に適った仕様です。

ミッシング(図書行方不明)防止機能

図書をコンテナへ格納する際、バーコード(もしくはICタグ)を読み取らずに格納した場合、アラームを表示します。人為的なミス未然に防止します。



お客様の声

図書資料は図書館にとって大切な資産。自動化された閉架書庫の中で図書資料が行方不明になったら大変です。不明本に時間とコストをかけずに済みます。

出納口巻き込み防止機能

コンテナが回転中に万一、手を入れた場合、センサーが感知し、緊急停止します。



作業モニターでの主なエラー表示

- ◎図書D(バーコード・ICタグ)の
スキャン忘れ(図書の行方不明防止)
- ◎図書取出し間違い
- ◎格納図書の高さ超過
- ◎回転中の巻き込み防止

など約30種のエラーメッセージとガイダンスを表示し、安全に使いやすくし、作業者の図書の確実な出納作業をサポートします。

エラー表示、アラーム警音機能

各種エラーを表示およびアラームを警音させ、利用者に知らせます。



表示灯(オプション)

サービス体制

システム機器を適切に稼働・維持していくには、保守契約が必要になります。保守メニューがありますので、お客様に応じてご提案します。

- リモートメンテナンスシステム・遠隔監視体制
遠隔にてシステム状態の監視およびソフトの保守、ハード故障箇所の特典など、迅速な対応をします。



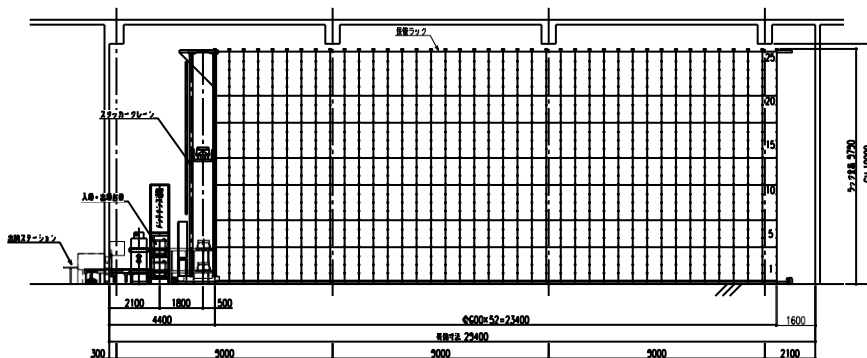
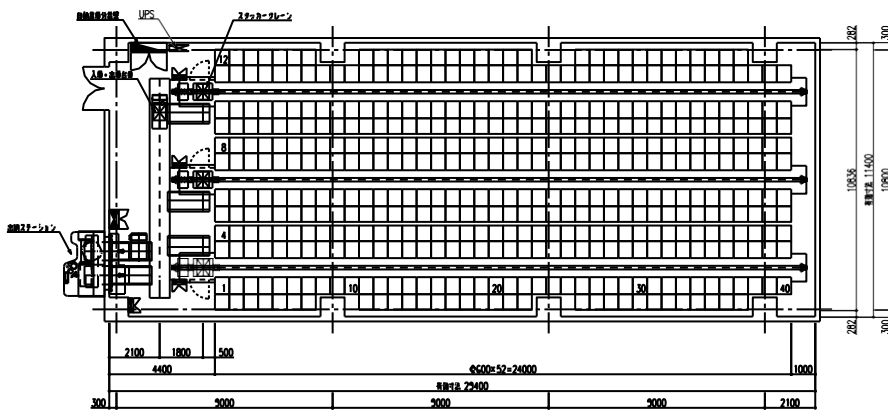
モニタリングセンター東京

モニタリングセンター熊本

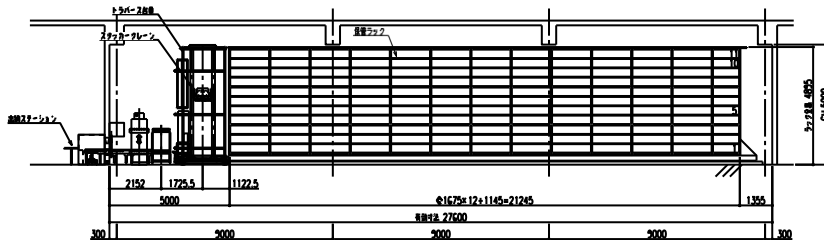
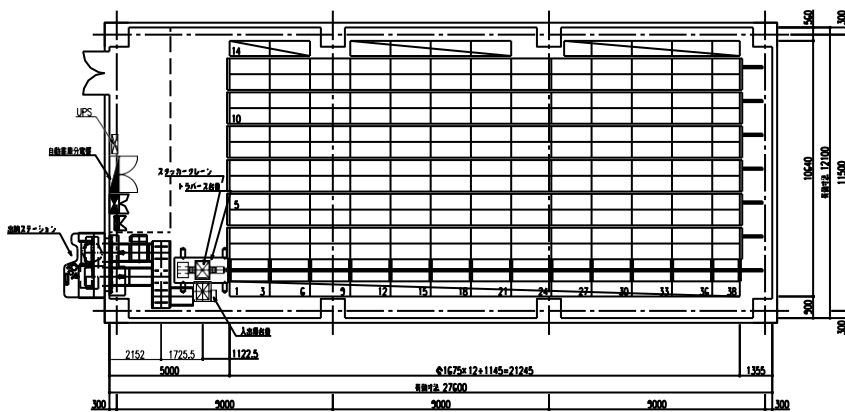
専門スタッフがサポートします。

自動書庫

BOOK ROBO



自動書庫設備仕様			
型式	ブックロボIタイプ		
荷姿	外形寸法	W520 x D660 x H320mm	
	重量	Max.65kg	
ラック規模	40連 x 25段 x 10列=10,000 31連 x 25段 x 2列= 1,550 △ 荷振 60		
収容数	コンテナ	11,490個	
	書籍	459,600冊 (A4サイズ、図書厚30mm換算)	
スタッカー クレーン	型式	地上走行タイプ	
	速度	走行	Max. 150m/min
		昇降	Max. 45m/min
		移載	Max. 50m/min
搬送コンベヤ	Max. 20m/min		
入庫・出庫台車	Max. 100m/min		
運転モード	自動運転	通常運転	
	半自動運転	試運転・調整時運転	
	手動運転	機器単独運転(メンテナンス時運転)	



自動書庫設備仕様			
型式	ブックロボMタイプ		
荷姿	外形寸法	W520 x D660 x H320mm	
	重量	Max.65kg	
ラック規模	38連 x 11段 x 13列= 5,434 31連 x 11段 x 1列= 341		
収容数	コンテナ	5,775個	
	書籍	231,000冊 (A4サイズ、図書厚30mm換算)	
スタッカー クレーン	型式	地上走行タイプ	
	速度	走行	Max. 100m/min
		昇降	Max. 30m/min
		移載	Max. 10m/min
搬送コンベヤ	Max. 20m/min		
トラス台車	Max. 40m/min		
入出庫台車	Max. 60m/min		
移動ラック	Max. 10m/min		
運転モード	自動運転	通常運転	
	半自動運転	試運転・調整時運転	
	手動運転	機器単独運転(メンテナンス時運転)	

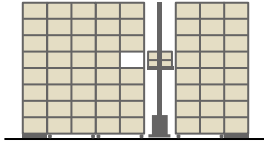
機種

ブックロボはお客様のご要望に合わせて2つのプランをご提案できます。

●Mタイプ(可動ラック)

スペースセービング

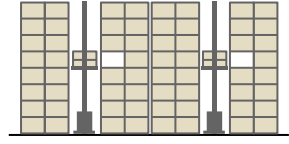
固定ラックに比べ、同じ設置スペースでの可動ラックの設置は収納効率が向上します。1台のスタッカーレーンがすべての作業を行います。高集密の保管に効果を発揮します。



●Iタイプ(固定ラック)

高速ピッキング

固定ラックの通路毎に、スタッカーレーンが設置されています。出納サイクルが高速です。図書の出納頻度が高い保管に効果を発揮します。



ご採用館



東京農業大学図書館(東京都)



奈良女子大学付属図書館(奈良県)



立教大学新座図書館(埼玉県)



稲城市立中央図書館(東京都)



成蹊大学情報図書館(東京都)



獨協大学図書館(埼玉県)



聖マリアナ医科大学医学情報センター・図書館(神奈川県)



國學院大学図書館(東京都)

● 早稲田大学中央図書館	2000年11月納入	Mタイプ	50万冊	600㎡ CH6m	出納ST・1ヶ所
● 金沢大学自然科学系図書館	2005年2月納入	Iタイプ	47万冊	280㎡ CH12m	出納ST・2ヶ所
● 九州大学附属図書館 理系図書館	2006年1月納入	Iタイプ	80万冊	940㎡ CH5.4m	出納ST・2ヶ所
● 立教大学新座図書館	2006年2月納入	Mタイプ	20万冊	430㎡ CH3.3m	出納ST・1ヶ所
● 稲城市立中央図書館	2006年3月納入	Mタイプ	19万冊	270㎡ CH5.4m	出納ST・1ヶ所
● 成蹊大学情報図書館	2006年10月納入	Iタイプ	72万冊	1040㎡ CH6.3m	出納ST・3ヶ所
● 獨協大学図書館	2007年9月納入	Iタイプ	101万冊	1230㎡ CH5.4m	出納ST・3ヶ所
● 聖マリアナ医科大学医学情報センター・図書館	2008年3月納入	Iタイプ	20万冊	420㎡ CH3.9m	出納ST・1ヶ所
● 國學院大学図書館	2008年3月納入	Iタイプ	100万冊	1210㎡ CH4.2m	出納ST・3ヶ所
● 高崎市立中央図書館	2011年1月納入	Iタイプ	40万冊	310㎡ CH8.6m	出納ST・3ヶ所
● 大阪経済大学図書館	2012年1月納入	Iタイプ	44万冊	390㎡ CH5.0m	出納ST・1ヶ所
● 福岡大学図書館	2012年3月納入	Iタイプ	138万冊	1190㎡ CH10.6m	出納ST・3ヶ所
● 東京農業大学図書館	2013年10月納入	Iタイプ	61万冊	650㎡ CH7.8m	出納ST・3ヶ所
● 奈良女子大学付属図書館	2014年3月納入	Iタイプ	25万冊	260㎡ CH7.1m	出納ST・1ヶ所
● 東海学園大学図書館	2015年1月納入	Iタイプ	23万冊	410㎡ CH5.5m	出納ST・1ヶ所
● 九州大学附属図書館中央図書館	2016年9月納入	Iタイプ	154万冊	1010㎡ CH10m	出納ST・2ヶ所
● 西南学院大学図書館	2016年12月納入	Iタイプ	80万冊	850㎡ CH7.8m	出納ST・2ヶ所